

耐震改修技術学校 特別編

～ グループ設計実習 ～

—次第一—

1.会場・日時

黒潮会場(黒潮町):黒潮町保健福祉センター 2階大ホール(黒潮町入野 2017-1)

平成28年 11月29日(火) 15:00～19:30

高知会場(高知市) ちより街テラス ちよテラホール(高知市知寄町 2丁目 1-37)

平成28年 11月30日(水) 15:00～19:30

2.講師 立道 和男(高知県中小建築業協会会長)

佐久間 順三(有限会社 設計工房佐久間)

3.スケジュール・設計実習概要

受付・グループ分け 14:30～15:00

概要説明 15:00～15:30

グループ内討論・グループ設計 ～17:30(休憩は各グループにて、随時)

〈休憩 10分〉

グループ発表・講評 17:40～19:00

設計例紹介 19:00～19:15

全体講評・質疑応答 19:15～19:30

設計実習について

○参加者に課題を提示。当日までに設計案を作成

○グループ分け:受付順に希望するA班からH班に分ける。

高知会場:A班からH班(8グループ×4~6名) 50名程度想定

黒潮会場:A班からF班(6グループ×4~5名)30名程度想定

・各グループにホームズ君「耐震診断 pro」「あっと簡単見積」インストール済みパソコン1台、25インチディスプレイ1台を配置

・グループごとにテーマに沿った設計をしてもらう

(A班) 低コスト重視 (とにかく自己資金を少なく)

(B班) 耐力向上重視 (上部構造評点1.5以上)

(C班) 内部リフォーム重視 (使い勝手を良く。)

(D班) 外部リフォーム重視 (外部からの改修)

(E班) 段階的耐震改修 (1.0からの引き算が基本)

・希望人数の多い班は2班に分かれる(F班~H班)

○概要説明(30分)

・設置パソコン内にはホームズ君の現状(改修前)データ入力済み。持参した補強計画のデータを設置パソコンに読み込ませてもかまわない。

・各グループに割り振られた耐震化のテーマに沿った補強計画を作成する。複数案作成してもかまわないが、発表はグループで一つとする。

・見積金額も算定する。設置パソコンに入力してある単価を採用、その単価は打ち替えない。

・グループ内での役割は、責任者(進行役)、発表者、データ入力者を名札の番号で指定する。(グループ内で話し合いを行い、変更してもかまわない。)

○グループ討論・設計(120分、休憩時間含む)

・グループ内設計中、講師にアドバイスを求めてもかまわない。

・時間のあまったチームは他の設計も実施

○グループ発表:(10分×グループ数)

・発表6分、講師コメント3分、(予備時間1分)の計10分

・グループ全員が壇上にて、前のスクリーンに補強計画等を映写しながら説明。各グループの設置パソコンを使用。

・発表内容:設計のポイント、コスト、リフォーム内容、グループ討論中に出た疑問等

○設計例紹介(グループ数により時間変動)

・講師(立道氏と佐久間氏)の設計について説明。

高知会場

○全体講評(15分)

・講師による全体講評と質疑応答